

CONTROL PANEL

今回の便器は…
先生&副委員長♥

学園便器 冴子&鏡子

【肉便器番号03 04】

私達、従姉妹の身体と穴…
貴方たちの好きに使っていいわよっ♥♥♥

前回、肉便器にされ…
スケベ調教された従姉妹コンビ♥
その後のお話です♥♥

あああ・・・♡

おち○ポおつ♡

そこお♡気持ちイイっ♡♡

先生、今日はえらく甘えた感じの声出しちまって♡

どうしちゃったんだよ♡♡

たまにはいいだろ♡私だって女として甘えたい時だってあるさっ♡♡

いいね♡俺、先生のそういうところ好きだぜっ♡♡

そんじゃ、たっぷりと俺のち○ポで可愛がつてやるかっ♡♡♡

頼む♡私に牝の喜びを教えてくれたおち○ポでたっぷりと可愛がつてくれ♡♡

↑↓

さおとめ さえこ
早乙女 冴子
肉便器番号03



ズッ♡♡♡

おらっ♡先生、ここ弱いだらっ♡

ああん♡

いきなりそこを攻めるなんてっ♡♡

ビクッ♡

ビクッ♡

ブルッ♡

ブルッ♡

グッ♡

コッ♡

ズチュ♡ SLAVE 036 ズチュ♡

先生の弱いところは全部把握してるからなっ♡♡
順番に弄りまわしてやるよっ♡♡
ダメだっ♡そんなことされたら絶対におかしくなってしまうっ♡♡

ダメって♡チ○ポの動きに合わせて腰振ってるの誰だよ♡♡
仕方ないだろ・・・♡
あっちもこっちもチ○ポに気持ちよくしてほしいんだもの♡♡♡

ビクッ♡
ビクッ♡

ブルン♡

ブルッ♡

ズッ♡

グッ♡

コッ♡

ズッ♡

へへっ♡先生、素直すぎ♡♡
あああ・・・♡ダメだ・・・♡♡
気持ち良すぎてイッちゃ・・・♡う♡♡♡
よしっ♡そんじゃ、俺のザーメンで本日最初のアクメさせてやるよっ♡♡
頼む♡ご褒美濃厚ザーメンではっちりイカせてくれっ♡♡



ズチュ♡

ズチュ♡

ほらよっ♡お待ちかねのザーメンっ♡♡
はあああああっっ♡ザーメンんっ♡♡♡
入ってきてるうううっっ♡♡♡

あ……♡

ゾク

ゾク

ゾク

あ

私の大事な処に流れて込んでくるっっ♡♡♡
おーおー♡必死にザーメン絞り取ろうと膣を動かしちゃまって♡♡
先生もすっかりドスケベ便器だなっ♡
あ……あっ♡またイクっ♡♡

トッパッ♡♡♡



はあはあ♥

どうだった？俺のザーメンの味は♥

最高に決まってるだろ♥

もっと注いで欲しいくらいだ♥♥

みどい…

もう!!

じゃ、少しこのまま休憩したらまた注いでやるよ♥

先生はハメてる時も最高だけど、射精後の余韻も最高なんだよな♥♥

こういうの母性本能に包まれるっていうんだろ♥♥

ちよつと待ってくれ…♥

さすがにそこまで歳はいつてない…♥♥

グオッ♥



わりーわりー♡別にそういう意味じゃねえから♡

どうせ私は鏡子達より年増さ・・・

おいおいw先生、機嫌直してくれよ♡

この後、先生が満足するまでハメまくってザーメンもご馳走するからよっ♡♡

早っ

早っ

・・・

連続中出しでイかせてくれるか？

もちろんっ♡

溢れるくらいザーメンを注いでくれるか？

ああっ♡何ならケツマ○コの方にもご馳走してやるよっ♡♡

よしっ♡それなら許す♡

さあっ♡早く続きをしよう♡♡♡

ゾル

ゾル

キュン

キュン



ぐぽっ

ゾル

ゾク

先生ら・・・♡

盛り上がっているじゃねえかつ♡♡

そう思うなら、よそ見しないでもっと気持ちよくしてよ・・・♡

ズブズブ...

キュン

キュン

もっと...!!

ちよと!!

おいおい♡

副委員長が俺を気持ちよくするんだろうかつ♡♡

立場判っているのかよっ♡♡

かたせ

片瀬

きょうこ

鏡子

肉便器番号04

判っているけど・・・私も気持ちよくなりたいし・・・
もっと激しくしてくれても・・・♡♡

でたこれっ♡

副委員長の甘え戦法♡♡

ズズッ...

モジレ

モジレ

早くっ

おちのほ...っ

学長達はそれでたぶらかせても俺はそうはいかないぞっ♡♡♡
そう思うなら、早くおちのポでお仕置きしたらいいでしょ♡♡
たくっ♡見え見えの挑発しやがって♡♡
泣いて謝ってもハメるの止めねえからなっ♡♡♡

おらっ♡これでどうだっ♡♡

そうそう♡そこお・・・ああん♡♡やれば出来るじゃない♡♡♡

おいしいw俺らには猫かぶる気ナシかよ♡♡

当然でしょ♡

元はといえば、アンタ達が私を引きずり込んだんだから♡♡

ズボッ

ズッ♡ズ♡

それはそうだけどよ・・・♡

進んで肉便になったのは副委員長だろ♡♡

仕方ないでしょ♡

こんなバカで凶悪おチ○ポの味を教え込まれたら・・・誰だって♡♡
それ褒めてるのか、けなしてるのかどっちだよw

ビッ

フレ♡

フレ♡

ビッ

もちろん褒めているのよっ♡

だからもっとズボズボして、ザーメンを射精して私をアクメさせて♡

はいはい♡言われなくともそろそろ限界だよっ♡

散々、俺らや学長達のチ○ポにほじくり返されてるのに……この締め付け♡

パッパッ

パッパッ

ザーメン

んっ
んっ
んっ

なんてマ○コだよっ♡たくっ♡

それ……褒めてるの？それとも……♡

もちろん褒めてるよ♡その証拠にお待ちかねのザーメンくれてやるよっ♡

出してっ♡早くザーメンで私をアクメさせてっ♡

ああつつ♡きたきたきたあつ♡♡

ザーメン出てるううっツ♡♡♡
あああーっっ♡イクっツツ♡♡♡

ビュッ

ビクン

お
お
い

お

ビーン

ビュッレ

あーあ♡せっかくザーメン注いでやったのに、こんなに垂らしつちまって♡♡
仕方ないでしょ♡

アンタがしっかりと奥の奥で射精してくれなかったんだもん♡♡
バカ言うな♡しっかりと奥で射精したっての♡♡

ドロ...♡

ビクッ

ビクッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

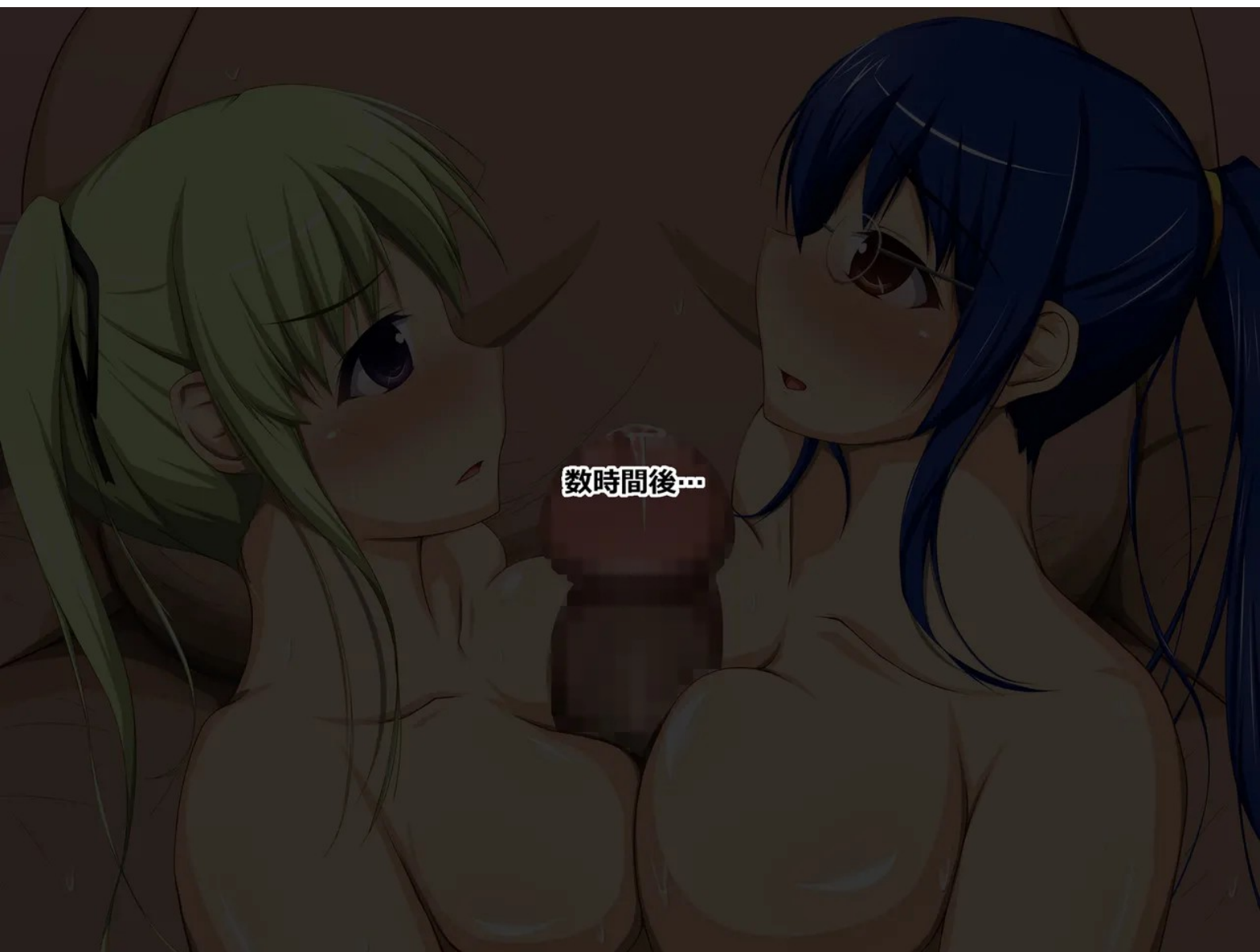
本当に？おチ○ポ短くなったんじゃないの♡♡

そんなことあるわけねえだろ♡よし！もう一回だ♡♡

次は子宮に栓した状態で射精してやるからな♡♡

もう♡スケべなんだから♡♡

それは俺のセリフだったの♡



数時間後...

あー♡今日もたっぷり出した出した♡♡
ちよつと♡アンタ遅れて来たから、そんなに射精してないでしょ♡♡
そうだぞっ♡5回しか射精してないはずだぞっ♡♡
ちよつと待って♡休まずに連続で5回も射精したんだよ♡♡

ん
ん

一回少ない…

うん

うん

でいうか♡私、2回しかザーメン恵んでもらってないんだけど？

ふふっふ♡私は3回注いでもらったぞっ♡♡

ずるい♡さえこ姉だけっ♡♡

判った判った♡それじゃ、平等になる様に…♡♡♡

ちよ♡冴子先生何してるの♡♡
何って。。。♡見ての通りおちのポをシゴいているんだが♡
それは判るけど。。。♡もう限界だって♡♡
何言ってるのよ♡美女二人でパイズリしてあげてるのよ？

フッ

ズリッ

ホラッ

ズリ

ジク...

ジク...

根性見せなさいよっ♡♡

根性って♡おかしいでしょ♡僕、二人のご主人様だよ♡♡♡

もちろん判っている♡だからこうしてだな♡♡

おお。。。♡気持ちイイ♡♡

ジク

ジク

ほらほらっ♡ここも弱いでしょ♡

おふっ♡♡♡は。。。♡♡♡

観念して、早くザーメンを射精した方がいいぞ♡
そうよ♡全部、二人で受け止めてあげるからっ♡

早い

ズル

ピルピル

ズル
ズル

早い

いやだから。。。♡もうザーメンは。。。♡♡♡

私達のご主人様がそんな軟弱な訳ないはずだっ♡

そうよ♡

アンタ、私のこと好きとか言っていたんだから頑張りなさいよっ♡

だからっ！限界って。。。あっ♡なんか上ってきた。。。♡♡



鏡子♡喋っているとかーメンが勿体ないぞ♡♡
ああん♡本当だ♡勿体ない♡♡

ちよつとー急に射精しないでよっ♡♡♡

トリビュート

はあはあ。。。♡今度こそ限界っ♡♡
出がらしザーメンの割には濃い方ね♡♡
そうだな♡さすがに量は少ないけど。。。そこは考慮するでしょう♡♡
何か恐ろしいことになってんぞw
これじゃ、どっちが肉便器か判らねえなww

ハッ
ッハッ

どろ...

ハッ
まあッ
まあねッ

ネバ...

ネトレ

たしかにw

まあ、明日から二人は学便当番だから、

そっちで思う存分性欲を發揮して貰うでしょうw

しばらくは会長と委員長相手にマータリするか♡

まあ、あの二人も十分性欲スゴいけどな♡♡

今回、私が学園便器として頼まれたのは……

学園長の知り合いのご子息への指導相談。

どうも最近、イジメが原因で不登校気味らしい。

そこでイジメを克服できるよう、男としての自信を持たせてほしいとの事。

最初は勉強や面談をすればいいのかと思っていたが……

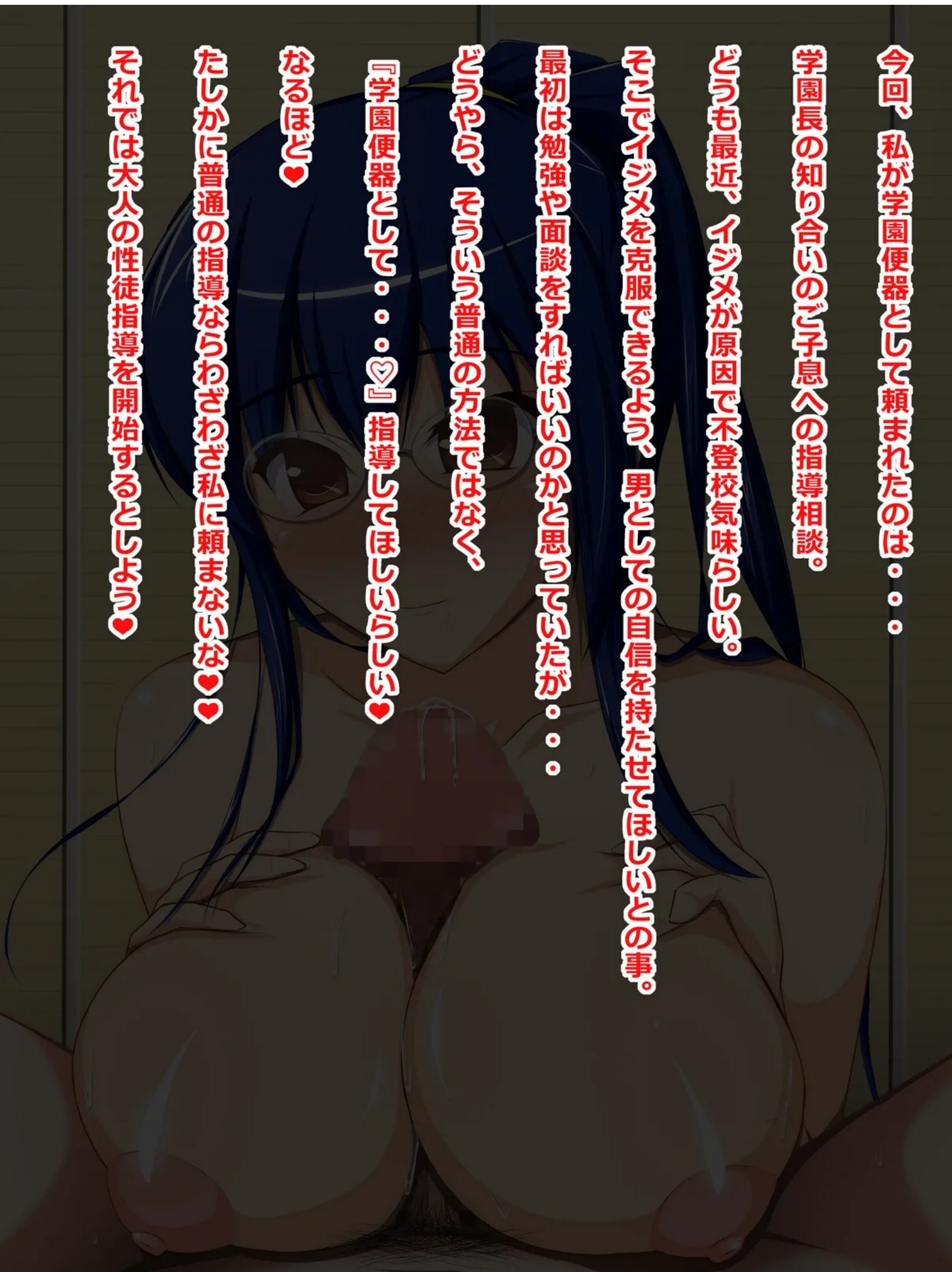
どうやら、そういう普通の方法ではなく、

『学園便器として……♡』指導してほしいらしい♡

なるほど♡

たしかに普通の指導ならわざわざ私に頼まないな♡♡

それでは大人の性徒指導を開始するでしょう♡



あわわ・・・♡ぼ、僕・・・女の人とこういうことするの初めてで・・・

そんなに緊張しなくて大丈夫だ♡君は何もしないで座っていてくれたらいいから♡それともこういうのは嫌だったかな？普通に手でした方が・・・

全然！イヤじゃないですっ♡♡お、お姉さんのおっぱい柔らかくて温かくてイイです・・・♡♡ふふっふ、お姉さんか・・・♡

残念だが私はお姉さんなんて呼ばれる歳ではもうないよ♡♡

お姉さん...!!

っれいっれい

どちらかと言うと、世間ではおばさんの分類に・・・

そ、そんなことないですっ！すごく綺麗で全然そんな風に見えないですっ♡♡

あはっは♡ありがとう♡♡それじゃ、私の事は先生と呼んでくれるか？

わ、判りました！先生・・・今日はよろしくお願いします♡♡

プル

プル

ドキ

ドキ

それにしても・・・♡立派なおち〇ポをしているな♡♡
そ、そうかな・・・♡
すぐく固くて、おち〇ポ汁も垂らして・・・♡なんて魅力的なおち〇ポなんだっ♡
そ、それは・・・先生が魅力的だから・・・♡♡

美味しそうい

お汁・・・い

じゅる・・・

ビュレ

ゼレ

ムニユレ

ムニユレ

ゾレ

ゾレ

うふふ♡そっか、私が原因なら責任を取らないとな♡♡
べ、別に責めたわけじゃ・・・あわわ・・・

(さつきから本当に可愛いな♡)

(よし！絶対に私が男として自信が持てる様にしてあげるからなっ♡♡)

ああ・・・♡柔らかいのにしっかりシゴかれて・・・♡♡
全然、自分ですのと違う・・・♡♡♡
なるほど♡自分ではしているんだな♡
え、あ・・・♡その・・・♡♡
すまない♡イジワルな質問だったかな♡
それじゃ、質問を変えて・・・私のおっぱいは気に入って貰えたかな？
はいっ♡気に入りました♡♡先生のおっぱい最高ですっ♡♡

フフ・・・♡♡

とろ・・・♡

ズル
ズル
ズル
ズル

そっか♡それじゃ、もつと気持ち良くなる様にしてあげるな♡
あうあう・・・♡そんなに激しくされたら・・・♡♡僕・・・♡♡♡
ダメだぞっ♡私が許可するまで射精したら♡
そうだな・・・最低1分は我慢しないと♡
そ、そんな・・・♡

あ・・・くう・・・♡

何だ♡やれば出来るじゃないか♡残り30秒♡♡♡

ま、まだあ・・・半分も・・・♡

(必死に耐えてる顔・・・♡カワイイ♡♡)

せ、先生・・・♡も、もう限界だよ・・・♡♡♡

後、10秒♡

もう少し・・・い

頑張れ♡♡

(さすがにこれ以上は可哀想だな♡少し早めに・・・)

5・4・3・2・1・・・♡

もう限界ツ♡♡

ズッ♡ズリゅ♡
ズッ♡

ゾル

ゾル

0♥

イ、イクつつつつ♡♡♡♡♡

すごい勢い♡量も申し分なし♡♡

ゾク

ゾク

ゾク

あと臭いも...♡♡♡

ドビュル



はあはあ♡せ、先生・・・ごめんなさい♡♡

何で謝るんだ♡ちゃんと言いつけ通りに1分我慢出来たじゃないか♡

そうじゃなくて・・・僕のが・・・先生の顔に・・・♡たぶん口にも・・・♡♡

ああ♡そういうことなら全然心配いらないよ♡♡むしろご褒美なくらいだ♡♡♡

ご褒美って・・・♡先生・・・♡♡

あつ♡もしかして・・・引かせてしまったか？ザーメン好きの変態だと・・・

次は・・・♡♡

ザーメン♡♡

レロ♡

どろろ♡♡

ネバ♡

ドロ♡

ネトロ♡

そ、そんなこと!!む、むしろ・・・♡ますます・・・♡♡
それじゃ、次のステップに移ろうか♡♡
次のステップって・・・♡その・・・♡♡
もちろん・・・♡セ・ツ・ク・スのことだ♡♡
は、はい♡♡

はあ・・・はあ・・・♡

先生の身体・・・♡すごくキレイ・・・♡♡♡

ふふっ♡何度も褒めてくれてありがとう♡♡♡

ああ・・・♡あれが先生の・・・アソコ♡

あーがーっ

フッ

ガバッ

ムチッ

ムチッ

ビッ

ビッ

ドキッ

ドキッ

そうか♡おマ○コに興味があるんだな♡♡
じゃあ、もっとよく見えるように・・・♡



す、すごい・・・♡先生のおマ○コ・・・♡
ぬ、濡れてる・・・♡♡♡
そんなに凝視されるとさすがに恥ずかしいな♡
あつ♡ご、ごめんなさい・・・
つい・・・♡生で直に見る初めてだから・・・♡♡♡
そうか♡じゃあ好きだけ見てくれ♡♡
ただ・・・変な形とか思わないでほしい・・・♡♡♡
そ、そんなこと思わないよ！

ただ・・・すごいエロくて・・・♡♡♡
ふふ・・・♡
それじゃ、次は君のおチ○ポをみせてくれるか♡

恥っ♡

グニ♡

グニ♡

くばっ...♡♡

ぐっ♡

ぐっ♡

ぐっ♡

ぐっ♡

っ♡

さつき射精したばかりなのに・・・♡

ガチガチのバキバキおチ○ポ♡すごいな♡

だって・・・先生のおマ○コ見せてもらって・・・♡

しかも、今からそこに・・・と思うと♡♡

そうだな♡これ以上は酷だな♡♡

それじゃ、そろそろおマ○コしようか♡♡♡

おチ○ポ♡♡

ちゅ♡♡

しゃ♡♡

ズン♡

ぢゅ♡

しゃ♡♡

しゃ♡♡

ぢゅ♡

はいつ♡お願いします♡♡あっ！ゴ、ゴムは・・・？
生で構わないよ♡君が嫌じゃなければだ♡♡
全然嫌じゃないです♡むしろ生でお願いします♡♡♡

もうちよつと下・・・♡

そう・・・そこに・・・一気に思い切って♡

んうっ♡はいったあっ♡♡

おおんっ♡おち○ポおきたああっ♡♡

あっ♡す、すまない・・・♡♡♡

君のおち○ポがあまりに気持ち良かったから・・・♡

うん♡

ビク

あゝ

あゝ

グググ

ギョ

ギョ

ビク

ビク

先生が僕のち○ポ気に入ってくれた証拠だから嬉しいよ♡♡
うふふ♡これで君も男の仲間入りだなっ♡♡
うんっ♡先生のおかげだよ♡♡ありがとう♡♡♡

ビク

それじゃ♡初めてだから私が動いて気持ちよくしてあげるな♡♡

あ・・・♡待って、先生♡♡

できれば僕にさせてくれない？

上手くできないかもだけど・・・僕、先生を気持ちよくしてあげたい♡♡

(か、可愛すぎる・・・♡)

ドキ

あ・・・♡♡

♡♡

ドキ

ドキ

キュン

キュン

ドキ

ズヘ・・・♡

SLAVE
J036

判った♡君に任せるから♡♡
好きにして、頑張って私を気持ちよくしてくれ♡♡♡
うんっ♡僕頑張るよ♡♡

えい♡うんっ♡

こ、こんな感じでいいのかな？

先生・・・どうかな？

そうだな♡

前に動くとき、気持ち少し上にえぐる感じで・・・♡

(この一生懸命さ・・・♡カワイイ♡♡)

こうかな？ふんっ

ああっ♡そこっ♡♡

ズン

ハッ♡

ハッ♡

ズン

ズン

ズン

ガッ

ガッ

ズン

ズン♡

ズン♡

今のがイイんだねっ♡じゃあ、もう二回♡♡
おっ♡おっ♡
連続でされたら・・・♡♡♡



あつ♡そこも・・・♡

おつけー♡そんじゃ、ここも重点的に・・・♡

でもダメだ・・・♡

僕・・・もうっ・・・♡♡

イキそうなんだな？構わない♡

そのまま君の好きなタイミングでイッてくれ♡

ゾク

あゝ

あゝ

ゾク

ゾク

ゾク

キズ

キズ

ゾク

パッパッ



でもそれだと・・・先生が・・・♡
ああ・・・でも無理っ♡♡
イ・・・くっ♡♡♡

ぐっ♡うっ♡くっ♡っ♡

あんっ♡ビクッビクッってザーメン射精してる・・・♡♡

めっ♡

ズン♡

イン♡

ズン♡

ビク♡

ビク♡

ズン♡

ドビュッ♡

あああ・・・♡
私も・・・イクっ♡♡

SLAVE
036

はあはあ♡

そんなに急いでおチ○ポ抜かなくてもイイのに……♡♡
だ、だって……先生の……僕のが……♡

心配しなくて大丈夫だ♡

今日は大丈夫な日だから♡♡

そうなんだ……でも中出したのは事実だし……

本当に君は真面目だな♡

それより初めての生セックスの感想はどうだった？

そ、それは……♡

もちろん最高に気持ち良かった♡♡

ゾク

ゾク

ゾク

ゾク

ゾク

ゾク

ぐほ……♡

ズルン……♡



それは良かった♡

それじゃ少し休んだら続きをしようか♡♡

え・・・♡

続きって・・・♡♡まだ先生と出来るの？

もちろん♡

君がイヤでなければだけど・・・♡♡
全然イヤじゃないです♡先生ともしっかりしたいですっ♡♡

ジュー

♡♡

ニャ♡

ジュー

ジュー

ジュー

キゅ♡

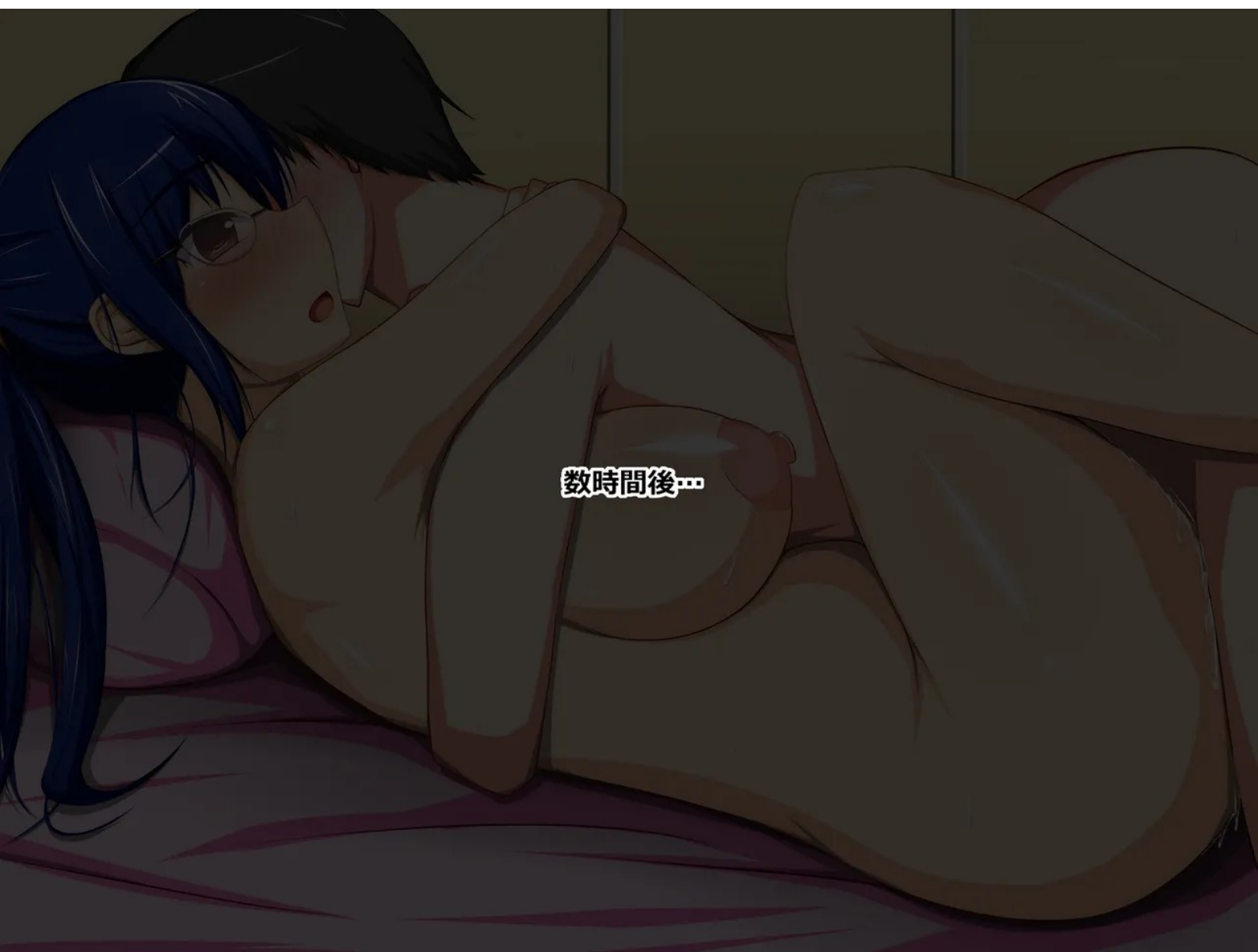
キゅ♡

ドロ・・・♡

ジュー

(本当に素直でカワイイ♡)
(これはハマりそうだった♡♡)

SLAVE
J036



数時間後...



ドキ

もう……

はあはあ♥さすがにそろそろ私の体力の限界だ……♥♥
そんな〜♥まだ先生とシテいたいっ♥♥

ドキ

ドキ

ズン

ギュ

ズン

(すごいな……♥かれこれ数時間はシっぱなしなのに……♥♥)

それじゃ、次で最後だぞっ♥♥でないと私が壊れてしまう……♥♥♥

そっか……それじゃ、最後の一回♥

判った♥

ドキ



今度こそ絶対に一緒に・・・♡♡♡

(うふふ♡こんなに一生懸命に・・・♡♡)

(そんなに私と一緒にイキたいのか♡♡)

あーん♡

ズポ♡

ズリ♡

ズポ♡

先生♡先生っ♡♡

あっ♡あっ♡そこイイっ♡♡

全体重をかけて大丈夫だから♡もっと激しく奥に届くように突いてくれ♡♡

こ、こうかな？

んひっ♡ああっ♡奥にとどく・・・♡♡



ふんっ♡ふんっ♡

すごいつ♡私の大事な処の入り口に・・・おチ○ポがあ♡♡

ズン♡
ズン♡

ズン♡

じゃ・・・♡そこに僕のザーメンを注いだら・・・♡♡

そんなことされたら・・・♡確実にイっちゃう♡♡

よかった・・・♡僕、そろそろ限界♡♡このまま射精するねっ♡♡♡

うんっ♡そのまま君のザーメンを私の大事な処に注いでアクメさせてくれっ♡♡





ハッ

はあはあ♡やった・・・♡♡やっとな先生と一緒に・・・♡♡♡

そうだな♡ばっちり一緒にいったな♡♡

うんっ♡最後に一緒にイケてよかった♡♡

ハッ

ハッ

よしい
よしい

ズボ
ド...

それは私もだよっ♡♡それにしても君のおチ○ポ・・・まだ波打っているな♡♡

そういう先生こそ・・・♡まだ、おマ○コきゅんきゅんっしてしてるよ♡♡

これで少しは男として自信がついたかな？

うんっ♡僕、頑張って学校に行ってみるよ♡♡

そうか♡偉いぞっ♡♡

先生、ありがとう♡今日の事、僕、一生忘れないよ♡♡



(イケナイことを教えてお礼をいわれるなんて・・・♡)
(肉便器としては嬉しいが・・・♡教師としては失格だな♡♡)

私への学園便器としての任務は・・・

学園長の知り合いなので、最近引きこもりぎみのおっさん・・・

じゃなくて、オジ様をケアするって内容♥

もちろん、ご飯を食べり、話をするって普通のケアじゃなく。

『学園便器』としてスケベなケアをしろってことなんだろうけど♥

話によると・・・

ちょっと変わった性癖の持ち主らしいのよね〜♥

まあ、スケベ任務に変わりはないからいいけど♥



手よりも足でされるのがいいなんて・・・♡
言葉悪いけど・・・変態ねっ♡
あ・・・いいよ♡もっとなじって♡♡



(世の中にはこういう性癖の人が居るとは聞いていたけど・・・♡)
(まあ、私的にはこういうの嫌いじゃないからいいけどっ♡♡)
は、早く・・・足でチ○ポしぞいてよ♡鏡子ちゃん♡♡
もう～♡せっかちね～♡♡そういう男は女子から嫌われるわよ？
そ、そんな・・・♡

いい?今日、私は頼まれて来てるのよ?だったら、アナタもお願いしないと♡
えー♡き、鏡子ちゃんは何でも言うことを聞く肉便器って聞いているのに・・・♡♡
そうよ♡でもアンタは私のご主人様じゃないし♡♡
どうしてもイヤなら帰っていいって言われてるし(嘘)♡♡♡
そ、そんな・・・鏡子ちゃん♡
鏡子さまねっ♡

わ、判ったよ・・・鏡子さまっ♡
どうか僕のチ○ポを気持ちよくして下さい・・・♡♡
平凡な頼み方ね・・・♡
次からはもうちょっと捻りを加えなさいねっ♡♡
ううっ・・・♡判りました♡♡
(これ・・・イイ♡ぱっちり楽しんじゃおっと♡♡)

(偉そうにお願いさせておいてなんだけど・・・♡)

(私、足コキなんてしたことないのよね♡♡)

(とりあえず適当にして様子を見るか♡)

おふっ♡

なに？ここがイイわけ♡

はいっ♡そこイイです・・・鏡子さまっ♡♡

(そっか♡足でやるだけで、攻めるところは変わらないか♡♡)

(そうと判れば・・・♡♡)

うりや♡ほれほれっ♡♡

おっ♡おおっ♡♡裏カリに爪がああっ♡♡

こんなにおち〇ボ汁垂らしちゃって・・・♡

そんなに私の足が気持ちいいの？

はいっ♡鏡子さまの美脚コキ・・・最高っ♡♡

私みたいな小娘の足で感じちゃうなんて・・・♡

アンタ、本当にどうしようもないド変態ねっ♡♡

ああっ♡もっと罵って・・・♡♡

ほらっほらっ♡

もうイキそうなんですよ？我慢してるのバレてるわよっ♡♡

いつでもいいですか？鏡子さまあ・・・♡

そうね・・・♡薄いのならダメっ♡

濃厚でくっさいザーメン汁なら射精していいわよっ♡♡

そ、それなら・・・お任せをっ♡♡

イ、イくうううっっ♡♡

う、うわっ♡予想以上の量ねっ・・・♡♡

(それに臭いも・・・♡)



(もうっ♡こんな上質ザーメンなら普通にフェラしたかったわ・・・♡♡)

(そしたらたっぷりお口で味わえたのに・・・♡勿体ないわ♡♡)

はあはあ♡どうでした？僕のザーメン♡気に入ってもらえました♡♡

そうね・・・♡予想よりはいい感じだったわ♡♡

(本当は文句ナシで完璧に私好みなザーメンなんだけど♡)

だったら次は・・・♡その鏡子さまと・・・♡♡

本番ってことね♡

ちゃんと私を満足させる自信はあるんでしょうね♡♡

どろろ♡

ハメテクはどうか判らないですが・・・持久力には自信ありますっ♡♡

そういえば・・・アンタ♡

射精した後なのにおち〇ポ勃起したままねっ♡♡

はいつ♡僕、1〜2回射精したくらいじゃ勃起収まらないんですっ♡♡
 しかも、今日は鏡子さまって僕のドストライクな方が相手してくれてるので・・・♡
 一日中勃起できちゃうかも・・・♡♡
 (なるほど・・・♡連続ハメが余裕ってわけねっ♡♡)

しかたないわねっ♡
 アンタがそこまで私とおマ○コしたいって思っているなら・・・
 思っています！鏡子さまっ♡
 はいはい♡判ったわよ♡♡それじゃ準備しなさい♡♡♡
 やったー♡ありがとうございますっ♡♡鏡子さまっ♡♡♡

しかたないわねっ♡

アンタがそこまで私とおマ○コしたいって思っているなら・・・
思っています! 鏡子さまっ♡

はいはい♡判ったわよ♡♡それじゃ準備しなさい♡♡♡

やったー♡ありがとうございますっ♡♡鏡子さまっ♡♡♡

焦らないの♡今、最終おチ○ポチエックしてるんだからっ♡
それはどんな・・・♡
簡単にいうと・・・♡素股で焦らし中♡
そんな・・・♡

ゾク

ゾク

ゾク

ゾク

とーん♡

ねと...

グリ

グリ

ゾク

冗談よっ♡
さて十分におチ○ポ&おマ○コ汁も馴染んだことだし・・・♡
一気に頂いちゃうわよっ♡♡
はいつ♡遠慮せずにお願ひしますっ♡♡

ゾク

おふっ♡

ああああんっ♡おち○ポおおっ♡♡

すゝすごいキツキツマ○コ♡♡♡

うふっふ♡氣に入ったかしら♡♡

はいつ♡最高ですっ♡♡鏡子様はどうです？

僕のち○ポ・・・♡氣にいりました？

イイッ

もう・・・♡

さっきの喘ぎで声で判るでしょ♡♡♡

氣に入ったわよっ♡♡♡

うひょ♡うれしいっ♡♡♡

それじゃ、動くわよっ♡♡♡

ビク

ビク

ズブリ

ビク

ビク

ビク

ビク

そんなっ♡僕が動いて・・・おふっ♡♡

残念♡主導権は渡さないわよっ♡♡

そんなっつもりは・・・

おっおっ♡♡

あゝっ

ズン

あゝっ

ズン

ズン

ズン

バチュ

バチュ

(思った以上に凶悪おチ○ポだから、主導権渡すと・・・♡)

(多分・・・♡イカされちゃう♡♡)

(最初からイカされるなんて・・・♡♡♡)

(私のプライドが許さないっ♡♡)

(それにしてもこの感じ・・・♡さつきから大事な処に届いてる♡♡)

(このままじゃ・・・♡長くはもたないわねっ♡♡)

ああ・・・♡鏡子さまあ・・・♡♡♡

僕、そろそろ・・・♡限界ですっ♡♡♡

(良かった・・・♡)

あーん

はっ

だらしないわねっ♡

まあ、でもアンタも頑張ってるし♡♡いいわよっ♡♡♡

一緒にイッてあげるわっ♡そのまま射精しなさいっ♡♡

あ、ありがとうございますっ♡

それじゃ、お言葉に甘えて・・・♡♡♡

ズチュ♡

ズチュ♡

ズチュ♡

ズー♡

射精るっツ♡♡♡

あああっっっっツ♡

きたきたあ♡♡

ズッ

イクッ

ビクッ

イクッ

ビクッ

ビクッ

ザーメンんっっっツ♡♡♡

「トビュルッ」

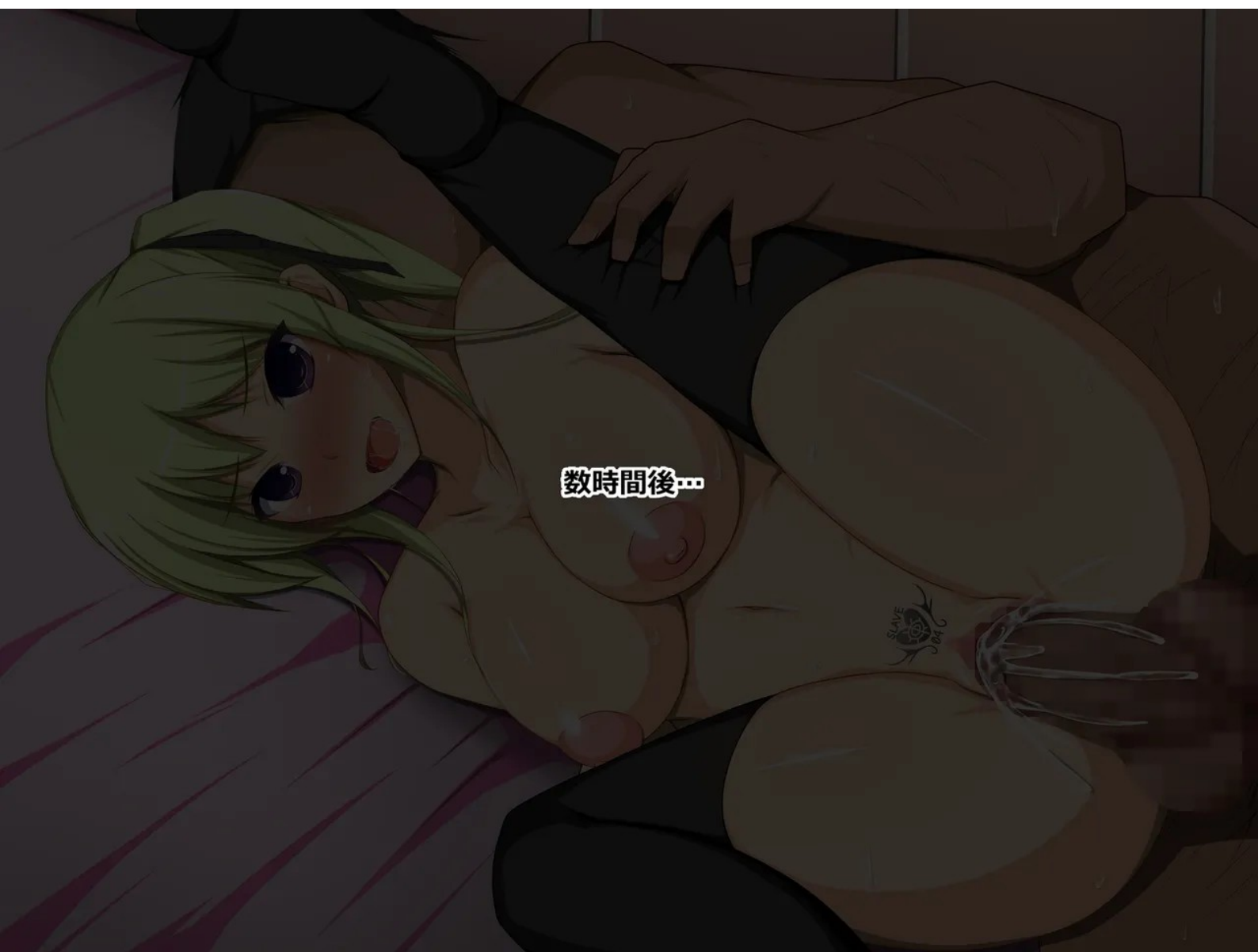
どうだった？私のおマ○コは♡
最高ですっ♡相性も抜群♡♡

だから、次は僕が鏡子さまを気持ちよくしてあげますっ♡♡
あらっ♡随分と男らしいこと言うわねっ♡
大丈夫なの？



チ○ポには自信あるんでっ♡♡
まあ、そこまでいうなら♡
アンタの好きにさせてあげてもいいわよっ♡♡
そのかわりタツプリイカせて満足させるのよっ♡♡
はいっ♡全身全霊の力をチ○ポに込めますっ♡♡





数時間後...

さすがにげっそりしてきた。。。♡

気のせい気のせい♡

気のせいでは。。。♡

アンタが私を気持ちよくするって言い出したんでしょ♡♡

それはそうですけど。。。♡

もっふ

ホラン
ホラン

判ったわよっ♡それじゃ、次の射精で打ち止めにしであげるわっ♡♡

打ち止めって。。。それは僕が決めるんじや。。。♡

あと2時間くらい延長しよっかな〜♡

すいませんでしたっ♡次、ラストってことで死ぬ気でがんばりますっ♡♡

グチッ♡

ギレ

ギレ

グチッ♡

あっ♡あんっ♡そこイイっ♡♡

なによ。。。♡まだ全然頑張れるじゃないっ♡♡

結構無理してます。。。♡

なによっ♡さっきまで気持ちイイって言っていたじゃない♡♡

ゾク

あ
い

ゾク

ゾク

あ
い

いや。。。♡誰も気持ちよくないとは。。。♡♡

むしろ気持ちイイから困るというか。。。♡♡

ワガママねっ♡ほらっ♡口より腰動かしてっ♡♡

はい。。。♡

ズボ

ズボッ

ふんっ♡ふんっ♡

おおん♡奥に当たって。。。る♡♡

よしっ♡ラストスパートっっ♡♡

あひっ♡す、すどいいっ♡♡♡んひっ♡♡♡

ゾレ

おん

ゾレ

おん

ゾレ

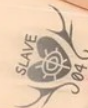
このまま奥に射精して。。。♡それで私をザーメンアクメさせてっ♡♡
り、了解っ♡

ズレ

ズレ

ズレ

パッ♡
パッ♡
パッ♡



ラストザーメン・・・♡♡発射♡♡

私の大事な処に・・・♡ザーメンんっっ♡♡

ビュ

ビュ

イ
ブ

ドッ
ン

ビュ

イ
ッ

ビュ

ビュ
ルル

イ、イクっっ♡♡

ザーメンアクメしちゃうううううっっ♡♡♡

あう・・・♡

はあはあ♡あひっ♡♡

大丈夫？鏡子さま♡

だ、大丈夫よ・・・♡それにしても最後のはすごかったわ♡♡

完全にアクメさせられちゃったわ♡♡やれば出来るじゃないっ♡♡♡

最高♡

ビッ

ビッ

ビッ

どろっ

ビッ

そ、そんな・・・♡ほめ過ぎじゃ・・・♡♡

そんなことないわよっ♡自信に思っでいいわよっ♡♡



それじゃ・・・♡今後も・・・♡♡

そうね♡今回みたいにちゃんと私に尽くしてくれるなら・・・♡♡

尽くしますっ♡鏡子さまを毎回アクメさせれるように心身共に鍛えますっ♡♡

だったら・・・♡時々使ってあげてもいいわよわ♡♡

ありがとうございます♡鏡子さまっ♡♡いえ！ご主人様ッ♡♡



(ご主人様って・・・♡私的には気分いいけど・・・♡♡)

(怒られるかな？肉便器としては♡♡)

おっ♡鏡子♡

お前もピアスを付けたのっ♡♡♡
うんっ♡さえこ姉とお揃いにしたかったから♡

フゥ

スヘヘ

フゥ

おおっ♡今回の密会の肉は冴子先生と鏡子ちゃんか♡♡
はいっ♡今日は私達、従姉妹でご奉仕させていただきます♡♡
えへへっ♡よろしくお願いします♡♡

ブルン

ブル



ヒッ

ヒッ



ヒッ

ヒッ

学長達との
肉便密会♡

フゥ

フゥ

早乙女先生♡先日は息子がお世話になりました♡
先生のおかげで息子も頑張っております♡♡♡
そんな♡私は大したことは・・・♡
今日は息子に代わって私が先生の身体にたっぷりとお礼をさせてもらいます♡

たっぷり♡

私も♡

そういうお礼ならば・・・♡喜んで♡
さえこ姉だけズルいつ♡
そういえば、僕の知り合いは鏡子ちゃんにお礼を言っておったの♡
え？私にも？あ・・・それって・・・♡



ドキ

ドキ

なんでも鏡子ちゃんの特属肉棒になれたとか・・・♡
詳しくは知らんが大喜びしておったぞっ♡
専属・・・肉棒！？鏡子！何をしたんだ？お前は・・・
えっと・・・その・・・♡

一体・・・汗

あはは・・・

構わんよ♡

本人同士が取り決めた事で特に問題が起こっていないならばの♡
よかった・・・♡

しかし今日は儂らがご主人様で♡

お前達は肉便器だということは忘れてはイカンぞっ♡♡



まあ、忘れていても儂らのチ○ポで思い出させてやるがのっ♡♡
もちろん♡忘れてはいません・・・ご主人様方♡♡ごくっ♡♡♡♡

あぁい

おち○ぼい

早くい

おま○こに……い

私は・・・ちよつと忘れていたかも♡
だから、そのおチ○ポで思い出させてくださいっ♡♡♡♡

ドー！



鏡子や若い子達に比べて、少し歳をとったおマのコですが・・・
お嫌でなければ使っていただけますか？ご主人様方♡
早乙女先生♡そこまでへり下らんでもいいぞ♡♡

お願い致します

ドキ

プルン

ムチン

ムチン

トロ〜

あ!!

ナースっ姉!!

ドキ

そうですよ♡先生は十分おキレイで魅力的ですよ♡
もちろんスケベな意味で・・・♡♡
ありがとうございます♡



さえこ姉ばっかり♡鏡子だつて、ちゃんとご挨拶ぐらいできるよ♡
ご主人様あ・・・♡

どうか鏡子のドスケベおマ○コをおチ○ポをぶち込んで下さいっ♡♡
鏡子、そこはお使い下さいだろ♡

構わんよ♡儂は少し小生意気な感じの鏡子ちゃんが好きじゃっ♡♡

もっ・・・

ドキ

とろ～い

キュレ

キュレ



いっばい
おチ○ポい

そんな鏡子ちゃんが儂のチ○ポでひいひい、
言っている姿を見るのはもつと好きじゃがの♡♡

じゃあ・・・早くおチ○ポでヒイヒイ言わせて下さいっ♡♡
もちろんじゃ♡それじゃ、いくぞっ♡♡

ハメハメ

して下さいっ

ドキ

お、おチ○ポおつツ♡♡しかも極太デカマラあつツ♡♡
だから鏡子・・・♡そこは・・・おほっ♡♡
さえこ姉だつて・・・♡♡♡

ズボッ♡

おおっ♡

きたい♡
きたい♡

ズブッ♡

こらっ♡喋ってないでチ○ポに集中せんかつ♡♡
お前達は肉便器なんだぞっ♡♡
これは再調教が必要ですよっ♡
たっぷり犯しまくって立場を理解させてやるからなっ♡♡

おチ○ポ♡

どい

おおおおおんっ♡おちのポおおっ♡♡ソコは・・・ちめっ♡♡
早乙女先生らしからぬ下品な声を出しちゃって♡
先生はここが弱点ですか♡♡では徹底的にここを攻めまくりますねっ♡♡

らめっ♡

あゝひい

ほい

おおい

どい

ズボバ♡

ズコ♡

ズコ♡

そんなことされたら・・・♡
ますます下品な声が・・・おほっ♡おっ♡おっ♡
もちろん判っていてやってますよ♡

さえこ姉たら・・・♡

だからっ！チ○ポに集中しろといっておるじやろ♡♡

おおおっツ♡おチ○ポがあつぐりぐりっつて♡♡これダメっツ♡♡♡

当たり前じゃ♡鏡子ちゃんの弱点は全部知っておるからの♡♡

ビュ

グチュ グチュ

あゝ

あゝ

ビュン

そっ

だめ

あゝ

ほれほれっ♡♡♡

おおおんっ♡♡ダメっ♡ダメダメっだめえっツ♡♡♡

忘れたか・・・♡肉便器に拒否権がないことを♡♡このままイカせてやるぞっ♡♡

パン

本日最初のザーメンんっ♡しっかりと受け止めてアクメせいっ♡♡
だめっ♡私の子宮に直接ザーメンがああっ♡♡
ポルチオアクメしちやううううっ♡♡♡

びびる

イグ

ビク

キマ

ドン

ドビュル

私も・・・♡鏡子の大事な処に濃厚ザーメンんっ♡♡
イクうううううっ♡♡♡
やっと肉便器らしい反応になったの♡♡
このまま休みナシでイカせまくりましよう♡

子宮にい
ザーメン
い

キマ



数時間後。。。○。○。○。

少し休ませて・・・下さい♡あひつ・・・♡
さすがの私も・・・♡はあはあ♡ツ♡
仕方ないの♡儂らの休憩も兼ねて少しだけ休ませてやるかつ♡♡

あひつ♡

おちのぽ♡

ぽっ・・・♡

こぼっ・・・♡

えへっ♡

んぽっ♡

まあ、他の人達が追加で合流してくるから、
便器の二人は休めないかもですけど♡♡

そ、そんな・・・♡

ウソでしょ・・・♡

あーあ♡三人とも随分乱暴に扱われちゃって・・・♡♡

まあ肉便会だからしゃーねえけどなっ♡♡

さて・・・♡

どの穴使わせて貰おうかなっ♡♡

ま、待ってくれ・・・♡

もう少しだけ・・・休ませてくれないか・・・♡♡

そうよ・・・お願いだから・・・♡♡



俺らも休ませてやりたい気持ちはあるんだけど・・・♡♡

後がつかえているから・・・♡二人とも諦めて♡♡

そんな・・・！じゃせめて鏡子だけでも・・・

ううん！さえこ姉こそ・・・

二人揃ってかばい合う♡

さすが従姉妹同士だなっ♡♡

せめてもの情けで・・・♡

マ○コは休ませてあげよっか♡♡

そうだな♡マ○コはな・・・♡♡

ゾル

ニヤ

ニヤ

ゾル

どっついう
意味…？

意味…？

ゾル

ゾル

まっか…！?

ニヤ

ニヤ





おほおおおつつ♡
アナルるうううつつ♡♡
アナルじゃないでしょ♡
ケツマ〇コでしょ♡♡
こりゃ、間違った罰として・・・
ケツマ〇コドリルだなっ♡♡

んまっ♡

ぞろ

ぞろ

おっ♡ おっ♡

ゆ、許してくれ・・・♡
そんなことされたらっ♡♡
先生♡忘れたわけじゃねーよな？
肉便器に拒否権ないこと♡♡
ぱっちりケツマ〇コほじってあげるからねっ♡
三人とも♡♡

ズブズブ



フンッ♡フンッ♡

らめめえ♡

そんなに乱暴にホジられたら・・・♡♡

私のケツマ〇コっ壊れるうううッ♡♡

またまた～♡

副委員長、乱暴にされるの好きでしょ♡♡

ズボッ♡

ズレ

ズレ

グッ♡グボ♡

んっ♡んっ♡

おおおんんっ♡おっ♡

変なトコに当たって・・・る♡♡

そらこの角度でケツマ〇コ犯してるからな♡先生♡♡

いつもと違って色んな処えぐっちゃうって♡♡



本当にダメ・・・♡

もう許してえ・・・♡♡

本当に限界なのかな？副委員長♡

だったら、早く終わらせてあげないと♡♡

おりやつ♡♡

おっ♡おひいん♡♡

鏡子・・・大丈夫・・・んおおおっんんツ♡♡

先生♡人の心配をしてる余裕があるとは・・・♡

そんじゃ、このままケツマ〇コにザーメン注いでも大丈夫だなっ♡♡

ま、まって・・・♡そんなことお・・・♡♡





しっかり受け止めるんだよっ♡

副委員長♡♡

んおおあんんっ♡

ひいいぐうううっ♡♡

イグううっ♡♡♡

ビクレ

ドビュッ♡♡♡

ビクレ

ビクレ♡♡

おらっ♡

しっかりケツマ〇コアクメしろよっ♡♡先生♡♡♡

んおひひいいんんっ♡

ケツマ〇コおおっ♡♡イグううっ♡♡♡



だめえ・・・♥あたま・・・
まっしろ・・・♥♥
あひ・・・♥ケツ・・・マ○コお♥♥
許して・・・♥♥♥

ありや♥やり過ぎちまったか♥♥
こりや、本当に少し休ませてやるかw
そうだね♥
まあ、しばらく休憩できると思えば二人とも許してくれるでしょ♥♥

はあはあ・・・♡もう今日は・・・むり♡
私も・・・これ以上は・・・♡
仕方がないの♡
今ハメてる分で最後にしてやるかつ♡♡

はい
はい
はい
そうですね♡
これ以上は流石に酷でしょうからね♡♡
か、感謝します・・・♡
あ、ありがとうございます♡



そんじゃ、俺らからも、
頑張ってくれたご褒美として……♡

そうだね♡恒例のザーメンシャワー♡
しっかり味わうんだぞっ♡二人共♡♡



あああんっ♡
限界なのに・・・ザーメン注がれると・・・♡

おマ○が反応して・・・♡
イ・・・クっ♡♡



二人一緒にいつちやつて♡
しかもザーメンぶっかけられながら♡♡♡
まあ、それでこそ俺達の肉便器だけとなっ♡

はー！！

はー！！

はー！！

はー！！

今後ともよろしくなっ♡先生に副委員長♡
もちろんよ。。。♡
任せておいてくれ。。。♡









SLAVE
036







































































































